



高槻小だより

心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子ども

北九州市立高槻小学校
平成29年度学校通信
〈9月 第12号〉
平成29年9月26日
文責 校長 永田 隆

5年生自然教室

9月19日(火)～20日(水)の期間、5年生が若松区の「玄海青年の家」で自然教室を行いました。2日間の子どもたちの様子を紹介します。

<1日目>

【学校出発式】

秋らしい天気のもと、全員元気に登校しました。校長の話・児童代表あいさつ・担任の先生の話の後、お見送りの先生たちに元気よく「行ってきます。」のあいさつをして、バスに乗り込みました。

【入所式】

今回は、八幡西区の楠橋小学校と一緒に活動を行いました。楠橋小学校の校長先生のお話、児童代表あいさつ、玄海青年の家の所長さんのお話のあと、それぞれの学校の紹介と校歌斉唱を行いました。楠橋小学校も近くの黒川にホテルが飛ぶということで、縁があるなと感じました。

【OLビンゴラリー】

頓田貯水池の周りのサイクリングコースをグループで歩きながら、文字の書かれたポイントをさがします。オリエンテーリングとビンゴを組み合わせたゲームです。観察力とチームワークが重要となります。



規定時間をオーバーしてもポイントを探し回った子どもたち。終わった時には、ぐったりとなっていました。

【試胆会】

この活動を一番楽しみにしていた人がいるかもしれません。ハラハラドキドキの試胆会。スタート地点まで歩いて、グループごとに出発。暗くなった頓田貯水池の周りを歩きます。灯りは、ところどころに置いてあるランタンのみ。「わあ〜。」「きゃあ〜。」と玄海青年の家まで聞こえるほどの悲鳴が上がっていました。応援に駆け付けてくださった先生たちのおかげで、試胆会を堪能した子どもたちでした。



【班長会議・班会議】



お風呂に入った後、班長会議を行いました。担任、校長の方から就寝に関して気を付けることや、起床してからの活動予定、注意点を伝えました。その後、班会議で全員に伝達し、今日の振り返りも行いました。

消灯は22:00。よく活動し、体力を使ったからでしょう。全員すぐに寝つき、静かに夜が更けていきました。

<2日目>

【カヌー】

玄海青年の家で、一番人気のプログラムです。救命胴衣の付け方、パドルの使い方（前進・後退・旋回）、安全な乗り降りの仕方等、事前の説明を聞いて乗り込みました。最初は恐る恐るといった感じの子どもたちでしたが、すぐに慣れてすいすいとカヌーを操っていました。



【ボルダリング】

東京オリンピックの正式種目となったスポーツクライミングの一つです。壁に手や足をかける所があり、どこに手や足をかければよいかを考えながら進んでいきます。「がんばれ」や「次、そこに足をかけて。」などの声援が響き渡りました。

【退所式】

「OLビンゴラリー」の結果発表がありました。優勝は1班。記念に、玄海青年の家特製の「木メダル」をいただきました。玄海青年の家の所員の方から「ルールを守って楽しく活動し、仲間と協力してできた思い出を大切にしてください。そして、明日からの学校生活に生かしてください。」という話がありました。



この自然教室を通して、5年生の子どもたちは一回りも二回りも成長したように感じます。5年生は、およそ半年後には最上級生となります。この経験を生かして、さらなる成長をとげていくことを願っています。

家庭学習チャレンジハンドブック提出週間

家庭学習は、学校で学習したことをより確かなものにしたり、学校での学習に自主的に取り組んだりするために重要です。本校では、「家庭学習チャレンジハンドブック」に家庭学習の内容や時間を記録していく取り組みを行っています。

今週は、家庭学習チャレンジハンドブック提出週間となっています。お子様に担任へ提出するよう、声かけをお願いいたします。尚、提出されたチャレンジハンドブックには、校長がコメントを書いて返却しています。

高槻小学校キャラクター

高槻小学校のマスコットキャラクターがあることをご存知でしたか。

昨年度、全校児童に募集をし、たくさんの作品が応募されました。その中で現6年生、俵さんの「あいさつする代ちゃん」が選ばれました。

これから様々な場面に登場してもらおうと考えています。

